

# 東海 レポート

小野 盛光

## 愛知 OLC2days あわや雪

2009年1月11日(日)

1 昨年の雪中オリエンテーリングの不安がちょっと感じられる愛知オリエンテーリングクラブ主催オリエンテーリング大会が愛知県尾張旭市にある県森林公園で開催された。

曇り空で肌寒い天候ながら熱心なオリエンティアが100名以上参加。微地形の多い尾張の公園トレインに悩まされながらも、オリエンテーリングを楽しんだ。遠くは東京から駆けつけたオリエンティアもいた。

翌12日はトレイルオリエンテーリング大会が同じ場所で開催された。



愛知森林公園にて(上林弘敏さん撮影)  
(小野盛光)

## 東海クラブカップリレー

2009年1月24日(土)

東海地区オリエンテーリングクラブ連絡協議会に加盟するクラブが東海地区のNo.1を競うリレー大会が晴天の元、名古屋市内の大高緑地で開催された。

各クラブとも優勝を狙った編成でWOC2005前年の世界パーク0ツアーの会場となった大きな沢尻の芝生広場を一齐にスタートした。全コースのほぼ2/3を回り、会場付近を通して、後半は5,6分でゴールする。距離の割りにコントロールが多く、すぐ到達してしまった、通り過ぎてしまったなどの声が聞こえた。とにかくポンポンとコントロールをこなして早い人で所要約20分。女子は元世界選手権代表選手の落合志

保子さんを交えたルーパーが優勝。男子は若さの名古屋大が優勝。



一齐スタート(名古屋市・大高緑地)  
上林弘敏さん撮影  
(小野盛光)

## 魅力的なチラシづくり

2009年2月1日(日)

各クラブでは日頃、様々な人を対象にオリエンテーリングイベントを開催している。しかしながら、新人がなかなか集まらず、普及の面で大変苦労しているというのがクラブなどオリエンテーリング団体の苦労だ。

今回NPOの支援活動を行なっている、岡崎まち育てセンター「りた」の方を講師に向かえ、魅力的で手にとって見となるチラシづくりを学んだ。最初に「チラシ品評会」を実施。会場となった岡崎図書館交流プラザにおいてあるたくさんのチラシから「これは良い」というものと「いまいち」というものを持ってきて、張り出し、よいものの共通点を見つけ出し、よいチラシのイメージを捕らえた。

まとめると「字のメリハリ」「絵」「色がある」「おもてはシンプル」「裏に情報」「コースセッターや大会のアピールポイント」がポイント。

2番目に「広報の計画と実務」ということで、パワーポイントを使って、広報手段の種類と特徴が紹介され、集客対象を明確化することが重要であることを教わった。

仕上げは実際にチラシを作ることに挑戦した。記載事項が多いオリエンテーリングのチラシは文字ばかりになりがちだが、よいチラシのポイントを頭に開始した。

まず、「オリエンテーリングとの出会いと魅力」を発表しながら自己紹介。自己紹介のポイントをまとめていくと不思議と、地図、自然、冒険などオリエンテーリングの魅力が浮かび上がってきた。その魅力を使って、「仮想愛知県民大会」のチラシづくりに入った。2つのグループに分かれ紙面編集、コピーライター、イラストレータ、文書作成、全体統括を分担し作業開始。さまざまな意見をまとめ出来上がったのが写真のもの、それぞれ発表し研修会を終了した。

参加者の評価は満足の声が大多数を占めた。



出来上がったチラシ



チラシづくりのポイントを学ぶ  
(小野盛光)